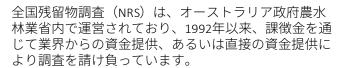
2022-23年全 国残留物調査



NRSは、オーストラリアの有害生物駆除薬および獣医 薬残留物管理スキームにとって欠かせない役割を果た しており、化学物質の使用を管理する法令や指針に沿 って適正農業規範の検証を行っています。

NRSプログラムでは、オーストラリア産の食品中に存 在する有害生物駆除薬、獣医薬残留物および汚染物質 のレベルおよびこれらの残留物に伴うリスクをモニタ リングしています。本プログラムは、国内外市場への 継続的なアクセスを推進しています。NRSは、オース トラリアの国内基準および関連する国際基準の双方を 満たす高品質な動物、穀物および園芸産品を提供して いるオーストラリアの一次生産者や食品加工業者を支 援しています。

羊プログラムの概要

羊プログラムは、1960年代前半から実施されており、 羊取引課徴金のNRS割当部分によって賄われていま す。本プログラムでは、多岐にわたる農薬、獣医薬お よび環境汚染物質について、オーストラリア産の羊の 組織試料を検査しています。

本プログラムは、輸出される羊肉がオーストラリアの 輸出認証および輸出先国の要件を満たせるようにしま す。さらに、本プログラムは、業界品質確保の取り組 みを支えており、国内の肉加工施設が州および特別行 政区政府規制当局の営業認可要件を充足することを可 能にしています。

試料の収集

収集される試料の数は、オーストラリアの生産水準お よび/または国外輸出市場の条件に基づいて決められ ます。

NRSの要請にしたがって、一連の処理工程に沿って無 作為に選択された屠殺体から、輸出食肉処理場の権限 を有する政府職員や国内施設の品質管理担当職員によ って、試料が収集されます



画像はトレイシー・クルーガー氏の厚意 により全豪羊生産者協会提供

重要なポイント

- 2022-23年度は、オーストラリ ア基準に対する全体的な遵守率 は羊の試料については99.91%で した。
- オーストラリアの羊生産者は、 高度な適正農業規範を遵守し続 けています。
- 全国残留物調査の品質管理 システム(QMS)は、ISO標準 9001:2015の認証済みです。

分析用スクリーニング

分析用スクリーニングは、業界との協議を通じて開 発されており、オーストラリアで登録された化学物 質、化学残留物特性および国外市場の要件を考慮に 入れています。

表1に示されているように、多岐にわたる農薬、獣医 薬および環境汚染物質について、羊の試料がスクリ ーニングされます。

表1. 羊プログラムのための分析用スクリーニング

分析用スクリ ーニング	化学物質のグ ループ	分析物
獣医薬およ び有害生物 駆除	駆虫薬	大環状ラクトン 類、サリチルアニ リド類およびベン ズイミダゾール類 を含む
	抗菌剤	アミノグククラク、 リグカクラク、 リカ、β-ラン、 カーラーン、 カーフラン、 カーン、 カーン、 カーン、 カーン、 カーン、 カーン、 カーン、 カー
	ホルモン	スチルベン、コル チコステロイド、 レゾルシル酸ラク トン類およびアン ドロゲン性ステロ イドを含む
	その他の医薬品	βアゴニストおよび 非ステロイド性抗 炎症薬を含む
	有害生物駆 除薬	殺虫剤、抗真菌剤 および除草剤
環境汚染物質	有機塩素	アルドリン、クロルダン、ディルドリン、DDT、エンドリン、HCB、HCH、ヘプタクロル、リンデン、ミレックス、PCB類およびペンタクロロベンゼン
	ダイオキシン	ダイオキシンとダ イオキシン様PCB
	金属	アンチモン、ヒ 素、カドミウム、 鉛および水銀

結果

2022-23年度には、合計2,309の試料が集められ、分析 が行われました。結果は、オーストラリアの基準と比 較し、適宜、関連する国際基準とも比較しました。

オーストラリア基準に対する過去6年間における羊試 料の遵守率の要約が、表2に示されています。この結 果から、オーストラリア基準の遵守状況が極めて良好 であることが明瞭であり、この産業が適正農業規範に 厳格に従っていることを実証しています。遵守率は一 貫して高く、これによって、国内外の市場でオースト ラリア産羊の評判と信用が保たれています。

羊プログラムの毎年のデータ群の要約は、省のホー ムページagriculture.gov.au/nrs-results-publications に掲 載されています。

表2. オーストラリア基準の過去6年間における遵守率

年	収集された試料	遵守率 (%)
2017–18	2,591	99.69
2018–19	2,589	99.73
2019–20	2,682	99.78
2020–21	2,905	99.86
2021–22	2,009	99.45
2022–23	2,309	99.91

検査機関の選択と実績

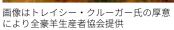
NRSは、有害生物駆除薬/獣医薬残留物および環境 汚染物質について動植物産品の試料を分析するため に、検査機関と契約を締結しています。

検査機関は、実力およびコストパフォーマンスを基 にした、オーストラリア政府の調達手続きを通じて 選ばれています。検査機関は、検査開始の時点で、 国際規格であるISO/IEC17025の認証を取得していなけ ればなりません。

分析結果の妥当性と技術力を確保するために、契約を 締結した検査機関の実力はNRSによって検査されます。

NRSは、技能検査実施者として、2005年7月以来、オー ストラリア国立試験認可者協会(National Association of Testing Authorities)から認証を受けています。





国際輸出市場

NRSは、NRSによって支援されている業界のために、オーストラリアおよび主要輸出先国に対して適用される最 大残留基準(MRLs)に関する情報を維持しています。全ての分析結果は、オーストラリアの基準および関連す る国際MRLsの遵守に関してチェックを受けています。

オーストラリアのMRL基準については、<u>legislation.gov.au/Series/F2023L01350</u>をご覧ください。



画像はトレイシー・クルーガー氏の厚意により全豪羊生産者協会提供







一般的なお問い合わせ

電話 1800 900 090

住所

National Residue Survey GPO Box 858, Canberra ACT 2601 Australia



agriculture.gov.au/nrs

電子メール nrs@aff.gov.au

© Commonwealth of Australia, 2024.



本出版物は、クリエイティブ・コモンズ表示4.0国際ライセンスの下でオーストラリア連邦政府により許可されています。